

# 2019年度 学校評価計画書

学校名	三田市立ゆりのき台小学校
-----	--------------

## 1 学校教育目標

やさしく かしこく たくましく  
～豊かな自分づくりと共に生きる人間の育成～

## 2 今年度の学校重点目標

- ・めざす学校の姿
  - 「子どもたちが安心して過ごし、自信と意欲をもって学ぶことを楽しめる学校」
  - 「豊かな人間性・創造性を育み、互いを尊重し合い、高め合える学校」
  - 「家庭・地域との連携・協働のもと、三田型コミュニティスクールとして、誰からも信頼される学校」
- ・めざす児童の姿（今年度の具体的目標）
  - 「しっかりあいさつができる子」
  - 「礼儀を大切に、友だちと助け合い、共に生きる子」
  - 「自ら進んで学ぼうとする子」
  - 「課題に向かって粘り強く取り組む子」
  - 「しっかり食事、規則正しく生活する子」
  - 「自分や友だちの命や体を大切にする子」

## 3 自己評価項目

分野・領域	評価項目（取組内容）
学校運営に関する評価	教育目標の達成を意識しながら教育活動に取り組むことができているか。
	教育環境が、子どもたちの学習の場として満足できるように整えられているか。
	家庭や地域の人々に対して、学校づくりに関する情報発信を適切に行い、地域との連携が深まっているか。
教育課程に関する評価	各教科・領域における授業時間の確保は適切にできているか。
	基礎基本の定着と個に応じた学習指導の工夫ができているか。
	学習の連続性が保障され、子どもの学習過程を適切に評価し、成果を目に見える形にした学習指導ができているか。
	総合的な学習を通して、各教科で培った力を活用し、「生きる力」につながる学力や態度が身についているか。
	家庭でも読書活動の定着が図られているか。
生徒指導に関する評価	あいさつ、掃除、その他基本的な生活習慣の確立ができているか。
	児童の問題行動に対して組織的に対応し、保護者と価値の共有を図りながら児童の変革を促すことができているか。
	関係機関との連携は適切に図られているか。 「学校いじめ防止基本方針」をもとに、指導方針や指導計画を共通理解し、いじめの未然防止に努めているか。

学力向上 改善プラン	○豊かな心の育成を図る。
	○本に親しむ子の育成を図る。
	○基礎・基本の育成を図り、学習意欲を高める。
	○コミュニケーション能力の育成を図る。
	○すこやかな体づくりを図る。
	○生活習慣の確立をめざす。
	○保・幼・小・中・高の連携を図る。
	○家庭・地域との連携を図る。

#### 4 学校関係者評価委員会

##### (1) 構成

氏名	所属等	氏名	所属等
長谷川 智子	学校支援ボランティア 校区コーディネーター	福本 八重歌	学校長
肥後 淳三	ゆりのき台自治会 会長	松田 文貴	教 頭
中田 洋美	学校支援ボランティア	三輪 三四郎	主幹教諭
酒井 昌	地域活動協議会	高木 久子	主幹教諭
森本 さよ子	民生委員・児童委員	奥山 具計	主幹教諭・教務主任
前川 郁夫	ゆりのきクラブ	細谷 智子	校内コーディネーター
川邊 規子	ゆりのき台小地域コーディネーター	福井 一生	PTA本部役員
篠原 満子	スポーツ21ゆりのき		
山元 真弓	ゆりのき子どもネットワーク		

##### (2) 活動計画

時期(月)	内 容
5月	第1回評価委員会(本年度の活動計画等) 運動会(走・リズム体操・集団演技等) 参観
6月	第2回評価委員会(学校評価計画について等) オープンスクール参観
10月	第3回評価委員会(中間状況報告・学校評価の観点等説明) 音楽会(合唱・合奏等) 参観 人権参観
11月	オープンスクール参観 第4回評価委員会(中間状況報告・学校評価の観点等説明)
2月	図工展(絵画・工作等) 参観 第5回評価委員会(本年度のまとめと次年度の学校経営方針)

※1…「評価項目(取組内容)」には、今年度の取組を具体的に記入。

※2…「構成」には、学校関係者評価委員会へ参加する学校教職員名も記入。

※3…「活動計画」には、以下のような内容を含む。

- ①重点目標等についての説明
- ②授業・学校行事等教育活動の参観
- ③施設・設備の観察
- ④校長との意見交換
- ⑤自己評価結果と改善の方策について評価を実施
- ⑥評価結果のとりまとめ